

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

No.42

令和2年7月17日 文責 校長 林 寛



6年生頑張っています

新型コロナウイルス感染症防止による学校行事の変更は、6年生の出番や活躍の場を奪ってしまっています。入学式の変更、1年生を迎える会と春の遠足の中止、体育大会の延期、全校朝会など皆が集まる集会などの自粛…。全校のリーダーとして注目される機会が、いつもの年に比べ激減している感じです。6年生たちのリーダーとしてのモチベーションが保てるかなど、少し心配していましたが、通常の学校生活の中の地道な活動で頑張っている姿をよく目にしています。登校班でのリーダーシップ、縦割り活動(朝のあそび)でのお世話、休み時間を使った各委員会での活動、友達と話をしたり遊んだりする時間を削って、学校のみみんなのために取り組む姿や、図書室内でのマナーや雨の日の過ごし方など身をもって示している様子は、頼もしい限りです。授業中の様子も、先生の話をしっかり聞いたり、友達と協力しながら話し合ったりしている姿をよく見ます。

6年生の縦割り活動を支えているものとして、右のような「縦割り班ノート」があります。これは、6年生のリーダーが縦割り遊びの計画や反省、縦割りそうじの計画や反省をするときに使うもので、「先生から」のスペースには、班を担当している先生からのアドバイスや労い、応援の一言が添えられます。

リーダーとしての自覚はもちろん、仲間との協力や先生方からの支えによって、地道に頑張る経験を通して、6年生らしさを身につけているところです。



図書カードの寄贈

7/14(火)町の教育委員会を通して、今年も公益財団法人の福岡市水道サービス公社様から、6万円分の図書カードの寄贈を受けました。これは、五箇山ダム設置の関係で、水源地域振興協力事業のひとつとして、毎年、東脊振小中学校に寄贈していただいているものです。さっそく注文の準備をして、できるだけ早く、図書室に届くようにしているところです。図書委員の6年生が、代表してお礼の手紙を書きました。



ヒョウタンの実



4年生が理科の学習の一環で「ヒョウタン」を育てて観察しています。長い雨の効果なのか豊作で、長く伸びたツルの間に真っ白い花が咲いた後、薄緑色のヒョウタンが実り、大小様々な大きさの実がぶら下がっています。中の種を取り除き、加工したものがお土産屋さんなどで売られているのを目にしますが、実際になっている様子を初めて見るという子供も多いかと思います。たくさん取れて家に持ち帰られるといいですね。

電子黒板の入れ替え

黒板ですが、そのうち6年生が使っている2台を液晶型のモデルに入れ替えてもらいました。今までのプロジェクターによる投影型のものよりも、表示が鮮明で6年生の子供たちからも「とても見やすい！」と良い評価をもらっています。

全クラスに配備してもらっている電子



裏面もあります。ご覧ください。

人権擁護委員さん来校 ～SOSミニレター～

町内の人権擁護委員さん3名（西村様、中島様、豊留様）に来校していただき、7/15（水）の朝

の時間を使って、人権に関する話や「SOSミニレター」に関する話をさせていただきました。例年であれば、全校朝会などの機会を利用して、子供たちに直にお話をさせていただいているのですが、今年は、校長室のパソコンカメラから、各教室の電子黒板に映像をリモートする形となりました。いつもと勝手が違い、やりにくさがあったかと思いますが、優しく子供たちに語りかけていただいています。新型コロナウイルス感染症が広がりを見せる状況になってはいますが、感染者に対する差別的な言動の発生を心配されていました。子供たち全員にきれいな色の鉛筆をいただいています。

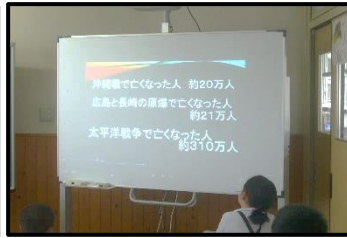
電話で相談
電話料金はかかりませんよ。携帯電話・スマートフォンからもかけられるよ。
子どもの人権 100番
0120-007-110
受付時間：月曜日～金曜日 午前8時～午後5時15分 ※土曜日、日曜日、祝日、平日の夜間には受付できません。

メールで相談
活版屋のホームページでも相談を受け付けていますよ。
子どもの人権 SOS-メール
SOS-メール
https://www.jinken.go.jp/kodomo
インターネット接続
インターネット接続



平和教室

紹介が遅くなってしまいましたが、7/1（水）に、平和教室を実施しました。いつもなら、体育館に集まって、「平和集会」という形で平和について考える時間にしてはいますが、今回は、事前にビデオで録画したもの（沖縄戦について、長崎の原爆遺構の紹介、平和や戦争に関する図書の紹介など）を各教室で視聴し、その後クラスの中で平和や命の尊さについて考えました。今年は終戦後75年という節目の年です。コロナ禍を経験しているからこそ、普通に日常生活ができるありがたさや大切さを考えることができ、平和への思いを深めることができるのではないのでしょうか？ご家庭でもぜひ平和や戦争について話をしてみてください。



勇気を出して

給食の時間に生徒指導の Y 先生が放送する内容は、多くの場合子供たちに注意を呼びかけるものが多いのですが、先日の放送は、「黄色い帽子を拾った低学年の子が、駐在所にそれを届けてくれた」という内容でした。帰り道だったので、駐在所に届けたのだと思いますが、たぶん勇気がいったのではないかと思います。届けてくれたのは、2年生の女の子でした。学校外でも正しい行動がとれた子供がいたことを聞いてうれしくなりました。帽子は、駐在所から学校に届きましたが、まだ持ち主は現れていません。誰か心あたりはありますか？



東脊振小学校学校ホームページはこちら

「校長室だより」をカラーで見ることができます。日々の学校生活の様子も紹介しています。 →



学校閉庁時の連絡先 ☎ 53-1111（役場宿直室）